

金山町防犯協会副会長の栗田静夫さんが 防犯功労者表彰を受賞



▲表彰を受けた栗田静夫さん ▲式典の様子

10月10日、新庄市ゆめりあで行われた全国地域安全運動最上地区出発式の中で、令和5年度の防犯功労者の表彰が行われ、金山町防犯協会副会長の栗田静夫さん(下中田)が受賞されました。栗田さんは永年にわたり、防犯パトロールや交通安全運動、防犯診断等に積極的に取り組み、犯罪の抑止や、安全で安心なまちづくりに貢献されてきたことが高く評価され、この度、東北管区警察局長と東北防犯協会連絡協議会長との連名表彰を受賞されました。

下期区長会議が開催 活発な意見交換が行われました



▲下期区長会議の様子

10月19日、役場町民ホールで下期区長会議が開催されました。町から決算状況、DX推進事業などについて説明。出席した区長さん方からは「人口減少による地区自治会への影響」「グリーンパレー神室の今後について」「防災倉庫やハザードマップ」など多岐にわたるご意見が出され、活発な意見交換となりました。近年、消防団を統合した地区もあり、特にご意見が多かった「人口減少による影響への懸念」。町では10年後の地区の姿を具体的に描き、地域のつながりや活動のあり方を住民の皆さんと共に考え、対策を考えていきます。

金山町新産地開発協議会が「最上農業賞」を受賞



▲表彰を受けた会長の青柳栄一さん、副会長の片桐久志さん

金山町産落花生「ビーナッツ」の生産者組織として、落花生栽培のみならずオリジナル加工品等の販売に取り組む「金山町新産地開発協議会」が、最上地方の農業の発展に貢献し優れた業績をあげていると認められた個人や団体に表彰される「最上農業賞」に選ばれ、表彰式が11月14日に新庄市で開催されました。会長の青柳栄一さんは「ビーナッツで町を元気にしたいという想いでこれまで取り組んできた。この受賞を励みにこれから益々頑張っていく。この受賞を励みにこれから益々頑張っていく」と述べられました。今後も美味しく美しいビーナッツの栽培に期待が持たれます。このたびの受賞、誠にありがとうございます！

令和6年度当初予算編成に係る意見交換会



▲もがみ北部商工会金山支部、青年部、町経営者懇話会の様子

10月3日から24日まで、町内24団体等から約80名が出席し、意見交換会が開催されました。これまで感染症の影響で開催出来なかった各団体と町長の対面による意見交換会を実施し、多種多様な要望や意見交換が行われました。人口減少や高齢化に加え、町民の生活習慣の多様化により、各団体の構成員の減少や担い手不足、今後の運営への不安など共通の課題が挙げられました。また、財政健全化策の影響により、廃校等の公共施設活用策に加え各種団体補助金等の減額や公共工事等の抑制等に対する復元や拡充、これからのDXや脱炭素化への取組に対し意見や要望が出されました。今後、令和6年度に向けた当初予算編成を本格化し、様々な意見や要望について調整を行いながら予算化や当面の検討課題として対応していきます。

金山町身体障害者福祉協会 紅葉狩りで交流深める



▲紅葉を背景に記念撮影をした参加者の皆さん

紅葉が見頃を迎えた10月24日、町身体障害者福祉協会(やまぼうしの会)がいきいき移動教室を開催し、蔵王などを巡りました。県リハビリセンターでは「輝きの芸術文化作品展」で障害を持つ方々の写真や俳句、絵画等の作品を鑑賞し、蔵王ではロープウェイに乗り見渡す限り綺麗に色づいた山々を堪能しました。芸術の秋、紅葉の秋を楽しみ会員同士の交流を一層深めた一日となりました。

戦争の悲惨さと平和の尊さを 語り継ぐ戦没者慰霊祭



▲関係各位が参加し厳粛に行われた慰霊祭

11月7日、宝円寺において金山町遺族会が主催する令和5年度金山町戦没者慰霊祭が行われました。慰霊祭では遺族会の樋渡啓一(ひわたしけいいち)会長(大又)が世界の恒久平和を願い式辞を述べました。終戦から78年が経過し、この戦争では約330万人、町出身では270人余りの尊い命が失われたと言われていいます。この日、出席した遺族、町・議会関係者らが黙とうをささげ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐ決意と誓いを新たにしました。

職員プロジェクトチームの 事業提案説明会を開催



▲町の明るい展望をテーマに発表を行ったBチーム

10月2日、役場町民ホールで職員プロジェクトチームの事業提案説明会を開催しました。今年度は、「人口減少カーブの緩和」、「町民への明るい展望」、「所得向上対策」の3つのテーマで、22人の職員が課の枠を超えて、調査や意見交換。5月からチームで活動を行いました。各分野で町の様々な課題を解決するための18の事業提案書が提出されました。今後は、来年度の予算編成に反映させるため、役場内で事業提案書の採択に向けた審議を行う予定です。

祝！伊藤チヨノさんが100歳 町からお祝い金を贈呈



▲めでたく100歳を迎えられた伊藤チヨノさん

伊藤チヨノさん(朴山)が、10月20日に100歳の誕生日を迎えられ、佐藤町長からご本人へ賀詞やお祝い金が贈呈されました。チヨノさんは、毎日家族と同じ食事を取り、漬物やチーズなどが大好きとのこと。これからも健康に留意されお過ごしください。100歳のご長寿おめでとうございます！

町にカーブミラー4基を寄贈 JA金山並びにJA共済連山形



▲JA金山岸代表理事組合長(中央)、JA共済連山形県本部多勢さん

11月1日、金山農業協同組合並びに全国共済農業協同組合連合会山形県本部から町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。これは交通事故対策事業の一環として、平成7年から毎年寄贈いただいております。私たちの交通安全と事故防止のために役立っています。長年にわたり寄贈いただきありがとうございます。

平成15年度金山中学校卒業生が町に5万円を寄附



▲代表の天口鷹晃さん(左)

10月27日、平成15年度金山中学校卒業生を代表し天口鷹晃さん(安沢)が来庁し、町へ5万円の寄附をされました。いただいたご寄附は金山町の未来を担う若者たちの育英会奨学金として大切に活用させていただきます。誠にありがとうございます。